

第8回

～今夏の「18歳選挙権」を見据えて～

# こども・若者の力 フォーラム



「2016年は千葉開府890年」

こども・若者の社会参画プログラムにより、  
市に提案した事例を発表します。

入場無料・申込み不要

平成28年 **3月27日(日)** 13:00 - 15:30  
(12:40 開場)

場所：きぼーる3階 千葉市子ども交流館アリーナ  
プログラム

\* 図書館ワークショップの概要 \* 広報ワークショップの概要

\* こども・若者選挙の概要 \* 千葉市長と有識者2名の鼎談

参観をご希望の自治体関係者は事前にこども企画課までご連絡ください。

## 特別企画

千葉市長と有識者2名  
による鼎談  
テーマ：こども・若者の  
社会参画

詳細は裏面へ！



こども・若者選挙  
成果発表



広報ワークショップ  
成果発表



図書館(\*)ワークショップ  
成果発表



高校生が千葉市を良くするための施策をいくつも提案し、全校生徒で選挙を実施しました。その結果を受け、千葉市の課題解決のために動画を作成！施策の提案から選挙運営、そして動画作成まで1年間の成果を発表します。活動の様子は Twitter から →@kowakasenkyo



千葉市の情報を小・中学生に直接届けるには？こども広報部が伝える方法を考え、取材し、発信しました。今回は、その結果から見えてきた「伝え方のアイデア」を提案します。



新しくできる図書館に、小学生の声を届けたい！近隣2校の小学生にアンケートをとって、みんなの希望をまとめました。今回は、その結果から見えてきた「みんなが行きたくなるような図書館」を提案します。

※花見川区瑞穂地区に整備予定の図書館機能について検討しました。

主催：千葉市



# こども・若者の社会参画

## 鼎 ていだん 談

### 18歳選挙権と恒常的な社会参画の 取り組みの必要性について



木下  
勇

千葉大学大学院園芸学研究科 教授  
工学博士（地域計画）

ユニセフ子どもにやさしいまち  
国際諮問委員会委員

東京工業大学で建築を学び、住民参加、子ども参画のまちづくりを進める。(社)農村生活総合研究センター研究員を経て、1992年より千葉大学園芸学部にも勤め、現在に至る。著書に「ワークショップ～住民主体のまちづくりへの方法論」(学芸出版)、「遊びと街のエコロジー」(丸善)、「こどもがまちをつくる」(共編著、萌文社)など。

淑徳大学コミュニティ政策学部 准教授  
博士（総合政策）  
コミュニティ政策学科 学科長

中央大学大学院を修了後、三重中京大学現代法経学部専任講師を経て、2010年より淑徳大学コミュニティ政策学部にも勤め、現在に至る。また静岡県川根本町行政改革推進委員会委員長、同総合計画策定委員会（兼まち・ひと・しごと創生有識者会議）委員長なども兼務。研究テーマはまちづくり、政治参加・投票行動、財政・経済政策など。主な著書に、『世の中の見え方がガラッと変わる経済学入門』（共著、PHP、2016年3月）など。

矢尾板  
俊平



熊谷  
俊人



千葉市長、指定都市市長会副会長

2001年早稲田大学政治経済学部卒業、NTTコミュニケーションズ株式会社入社。2007年5月から2年間、千葉市議会議員を務め、2009年6月、千葉市長選挙に立候補し当選。当時全国最年少市長（31歳）、政令指定都市では歴代最年少市長となる。2013年5月、再選。現在2期目。就任当初から、子ども・若者期からの社会参画の重要性を説き、「こどもの参画事業」を推進している。

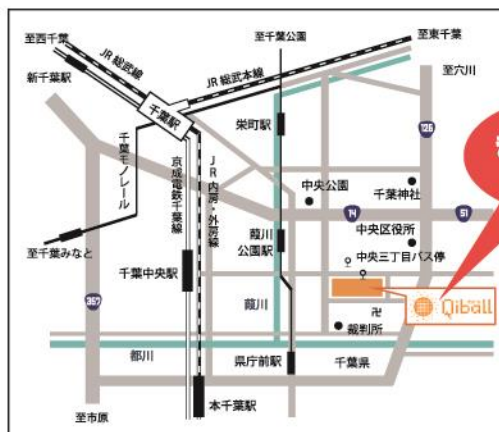
～「今夏の18歳選挙権」を見据えて～



ご来場をお待ちしています。

**3月27日(日) 13:00～15:30**

主催：千葉市 (12:40 開場)  
問合せ：千葉市子ども企画課 電話：043-245-5673  
メール：kikaku.CFC@city.chiba.lg.jp



きぼーる  
3階

千葉市子ども交流館アリーナ  
(千葉市中央区中央4-5-1きぼーる3階)

★上履きをご持参ください。